

## 議会改革調査特別委員会審査結果

☆ 開催日時 令和2年6月9日（火） 午前10時

☆ 会議室 正庁1・2

☆ 協議事項	結果
<b>1 桐生市議会 BCP について</b>	
議会 BCP を作成するにあたり、まず、桐生市 BCP の理解を深め、次に近隣の足利市議会の BCP を参考として協議を進めることとし、市当局や足利市議会関係者より直接説明をいただく場を用意することとした。また、日程については、正副委員長が調整を行うこととした。	
<b>2 議会モニター意見の回答について</b>	
傍聴についての意見に対し、傍聴規則の改正を盛り込んだ回答を作成し、これにより平成30年度議会モニター意見に対する全ての回答が完成した。なお、この結果については、正副委員長から議長へ報告することとした。	
<b>3 令和2年度議会モニターの辞退について</b>	
議会モニター1名よりモニターを辞退したい旨の申し出があり、桐生市議会モニター設置要領7条において議長は議会モニターを解職できるとしていることから、辞退の申し出があったことを議長へ報告することとした。	
<b>4 第30回議会報告会・意見交換会について</b>	
新型コロナウイルス感染拡大が収まったとはいえ、予断を許さない状況であり、市有施設もまだ完全には再開していないため中止することとした。なお、議会への周知については、正副委員長から議長に報告し、委員は自身の会派の議員へ周知、委員のいない公明クラブ、共産党議員団については正副委員長より周知することとした。	
<b>5 その他について</b>	
専門的知見について協議。委員長より、政策研修会の講師候補である総合研究大学院大学の長谷川眞理子学長の略歴紹介と、「人類学的知見からいじめの構造と少子化問題について」をテーマとしている旨の説明があり、委員は自身の会派の議員と相談し、また改めて協議することとした。	